



# 横浜市立恩田小学校 学校だより 10月号

発行 令和元年9月30日



レンジー

## 「一生に一度」の体験を

校長 古屋 澄人

9月11日、6年生はキャリア教育の一環としての「働く人の気持ちを知ろう」をテーマに日立製作所に社会科見学に行ってきました。「入社式」の後5つの講座を受けました。講座の一つとしてビジネスマナーについて「お辞儀」と「挨拶」の意味を学びました。「挨拶」という漢字から「挨：相手に対して心をひらく」「拶：相手に近づく」という意味があることを学び、名刺交換をしながらその場で「先言後礼」の挨拶を実践しました。講座3では、金融システム事業で働く人が困難を乗り越えながら粘り強く解決していく社員の方の生き方や思いを学びました。子どもたちは、仕事をするの大変さを感じつつも、働くことへの前向きな気持ちを感じ取ったことと思います。最後に、子どもたちは各講座で学んだことを基に、グループごとに壁新聞作りを行い、全体でプレゼンテーションを行いました。6年生に伝えたいという社員の皆さんの一生懸命さと熱心な説明があって、朝9時から16時まであっという間のワークショップでした。



<日立製作所にて>

さて、9月20日から日本でのラグビーワールドカップが始まりました。今大会のキャッチコピーは「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」となっています。初のアジアで行われる大会。しかも決勝戦は横浜国際総合競技場で行われます。世界3大スポーツの中で横浜で行われる決勝戦は、2002年の日韓サッカーワールドカップを入れると一生に二度目ということになるのでしょうか。各国代表の熱戦とラグビーの精神である「ノーサイド」という敵味方を超えて互いの健闘をたたえ合う姿を楽しみにしたいです。

10月19日には本校の運動会が行われます。子どもたちは「みんなでつなごう恩田の輪」をスローガンとして、当日に向けて全力で取り組んでいます。運動会は毎年行われますが、子どもたちにとっては、その学年で行う運動会はまさに「一生に一度」ということになります。演技・競技だけでなく応援や係り活動などで、子どもたちの活躍を期待したいと思います。保護者の皆様には、「運動会のご案内とお願い」でお知らせしましたが、できるだけ多くの皆さんに子どもたちの近くで参観していただくために、今年から敷地内に参観用シートを敷かずにお観覧ください。保護者参観スペースを設置し、演技・競技をしている学年のご家庭の皆様が優先的に参観できるようにしていきます。運動会を皆様と共に創り上げるためにも、どうぞご理解とご協力をいただき、一層の子どもたちへの温かいご声援をお願いいたします。